

リーズ, (16): 26-31.
 吉富博之・新井浩二, 2004. ハバチビドロムシの与那国島からの採集記録. 甲虫ニュース, (148): 23.
 Yoshitomi, H. & M. Satô, 2001. Description of the larva of *Babalimnichus masamii* M. Satô (Coleoptera: Limnichidae, Thaumastodinae). Coleopterist's Bulletin, 55(4):471-474.
 レッドデータブックひろしま改定検討委員会(編), 2012. 広島県の絶滅のおそれのある野生生物(第3版) — レッドデータブックひろしま 2011 —. 633pp., 広島県.

(稲畑憲昭 601-8441 京都市南区西九条南田町9)
 (上手雄貴 467-8615 名古屋市瑞穂区萩山町1-11
 名古屋市衛生研究所)

【短報】石川県におけるガロアオニアリヅカムシの記録



図1. ガロアオニアリヅカムシ

ハネカクシ科アリヅカムシ亜科ムネトゲアリヅカムシ上族 *Batrisini* 族 *Batrisina* 亜族に属する *Batrisodes* (*Batrisodes*) *galloisi* Jeannel, 1958 ガロアオニアリヅカムシ(図1)は, Jeannel (1958)によって当初, *Excavodes* 亜属の種として, 栃木県中禅寺湖から記載された. その後,

Nomura (2007) は, 本種が後脚けい節先端に短毛束を備え, 触角第10節が膨らむとともに分泌器官の開口部があることや同第11節基部にカギ状突起があることから, *Batrisodes* 亜属(名義タイプ亜属)の特徴と一致するとし, *Excavodes* 亜属から *Batrisodes* 亜属に移し, 現在に至っている.

また, 野村(2007)は, 本種の分布を北海道, 栃木県, 東京都および岐阜県としているほか, *Batrisodes* 亜属の特徴を電顕写真で示しており, 野村(2008)では, 山梨県から高所 FIT により本種が記録されている.

これらを踏まえて, 日本産ハネカクシ総目録(柴田ほか, 2013)において, 本種の分布は北海道および本州とされており, 分布範囲が局地的な種であることが分かる.

このたび, 筆者は, 石川県金沢市郊外の竹林と隣接する雑木林(図2)で, 地表より約1mの高さ



図2. 石川県金沢市四十万町の調査地.

に設置した FIT により本種を採集したので, 以下のとおり報告する.

なお, この採集地では, 2004年および2014年の4~10月にかけて, 地表に設置した FIT 調査を実施しているが, 本種は採集されていない.

本報告を記すにあたり, 本種の同定および常日頃ご指導をいただいている国立科学博物館の野村周平博士に感謝の意を表す.

2 exs., 石川県金沢市四十万町(雑木林 FIT), 9. IV.-3. V. 2016, 筆者採集・保管.

引用文献

- Jeannel, R., 1958. Revision des Pselaphides du Japon. Mem. Mus. Hist. nat., Paris, (Ser. A, Zool.), 18: 1-138.
 Nomura, S., 2007. Taxonomical notes on the Japanese species of genus *Batrisodes* Reitter, with a description of a new species from Yonagunijima Island of the Ryukyus (Coleoptera: Staphylinidae: Pselaphinae). Ent. Rev. Japan, 62: 51-61.
 野村周平, 2007. 渋谷のアリヅカムシ. 甲虫ニュース, (160): 7-9.
 野村周平, 2008. 山梨県で FIT により採集したアリヅカムシ. 甲虫ニュース, (164): 7-9.
 柴田泰利・丸山宗利・保科英人・岸本年郎・直海俊一郎・野村周平・Volker Puthz・島田 孝・渡部泰明・山本周平, 2013. 日本産ハネカクシ科総目録. 九州大学総合研究博物館研究報告, (11): 69-218.

(中田勝之 921-8112 金沢市長坂3-4-1)